



▲野蒜保育所完成予想図

野蒜保育所災害復旧新築工事費を計上

補正総額34億1837万3千円

平成28年第2回定例会において、一般会計ほか2特別会計の補正予算を慎重審議の上、可決しました。各種会計の事業内容は、次のとおりです。

一般会計

歳入歳出補正予算では、東名新東名線・台前亀岡線避難道路整備工事、野蒜地区移転元地等活用整備事業に係る事業費が主なもので、既定の予算総額を536億550万円に編成。歳入では震災復興特別交付税を増額し、防災集団移転促進事業交付金及び財政調整基金繰入金等も、計上している。

歳出については、総務費では、震災復興メモリアルパークモニユメント設置業務委託料や震災復興記念行事業務委託料を。民生費では、子育て支援システム改修業務委託料を。農林水産業費では、担い手確保経営強化支援事業補助金を。商工費には、産業復興イベントに係る会場設営業務委託料を。土木費では、東名新東名線・台前亀岡線避難道路整備に伴う橋梁下部工等の工事費を増額。消防費には沿岸津波監視システム高度化整備事業費を。教育費には鳴瀬桜華小学校基本計画策定業務委託料、宮野森小学校ICT環境整備業務委託料を。災害復旧費には野蒜保育所災害復旧新築工事費を計上している。

下水道事業特別会計

既定の予算総額に349万3千円を追加し、予算総額を92億6745万9千円に編成、歳入は一般会計からの繰入金を増額。歳出は浜市中継ポンプ場の維持補修に伴う工事費を。公共下水道建設費では土地購入費を計上している。

国民健康保険特別会計

既定の予算総額に300万円を追加し、予算総額を60億3584万1千円に編成。歳入では国民健康保険制度関係業務準備事業補助金を。歳出では国保システムの改修に伴う業務委託料を計上している。



▲津波監視カメラ

6月補正予算の状況

(単位：千円)

会計区分	補正額	補正後の額
一般会計	34億1,188万0	536億550万0
国民健康保険特別会計	300万0	60億3,584万1
下水道事業特別会計	349万3	92億6,745万9
合計	34億1,837万3	689億880万0